

※本紙含め 3 枚

平成 27 年 5 月 21 日

【報道関係各位】

増える訪日外国人、対応に困ったシチュエーション 1 位は「道を聞かれた時」 脱モノリンガル！自分の英語力に焦りを感じる人は 4 割 ～接客業での商品・サービス説明でも英語に苦戦～

<http://www.ecc.co.jp>

ECC PR 事務局は、20～60 代の男女 2000 名を対象に、「英会話力」に関するインターネット調査を実施しました。

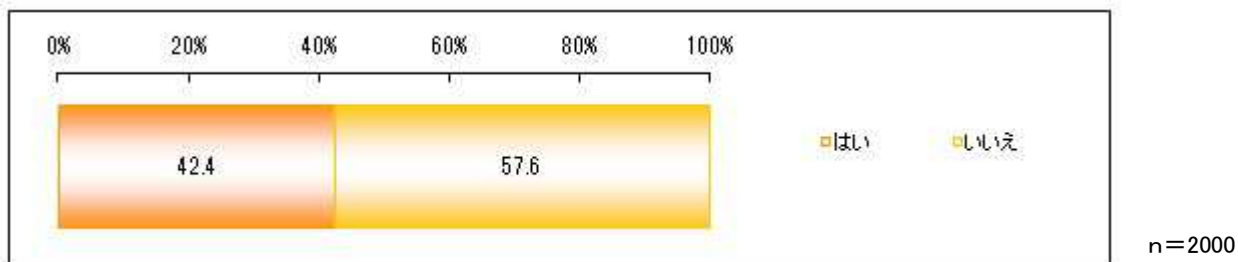
近年、日本には多くの外国人が来日するようになりました。日本政府観光局(JNTO)発表によると、3 月時点では、単月で 152 万人突破を記録しており、前年同月比 45.3%増で過去最高記録を達成しています。

主に東アジア・東南アジアでのビザの緩和、春の訪日プロモーションや、消費税免税制度や円安の継続による訪日ショッピング人気等も影響として挙げられており、今後は 2020 年の東京オリンピックに向けての継続的な日本誘致施策に伴い、更なる訪日外国人の増加が予想されます。

ECC では、増加する訪日外国人の増加に伴い英語に触れる機会が多くなってきている現在、英語力に関する意識調査を実施しましたので、その結果について発表いたします。

■自分の英語力に焦りを感じている人は 4 割

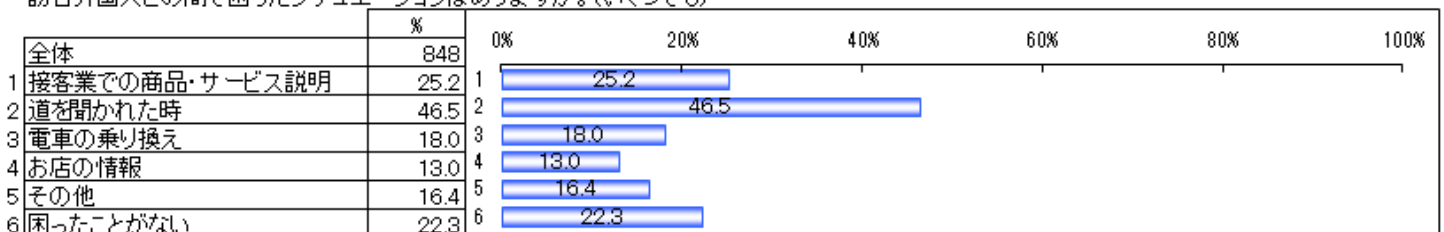
以前よりも格段に街中で外国人旅行者を見かけることが多くなってきた現在、英語に焦りを感じている人は 42.4%に上りました。特に 20 代～30 代の女性では、半数以上が自身の英語力に直面し、焦りを感じていることが判明しました。



■訪日外国人との間で困ったシチュエーション: 1 位は「道を聞かれたとき」、2 位は「接客業での商品・サービス説明」

訪日外国人と接する機会が必然的に日本の中でも増えました。そんな時、困ったシチュエーションはどんな時か調査を行ったところ、約 8 割が困ったことがあると回答。一番困ったシチュエーションは「道を聞かれた時」46.5%ということが判明しました。その次に多かったのは「接客業での商品・サービス説明」25.2%であり、実際に仕事の中でも必要に迫られている状況が伺えます。

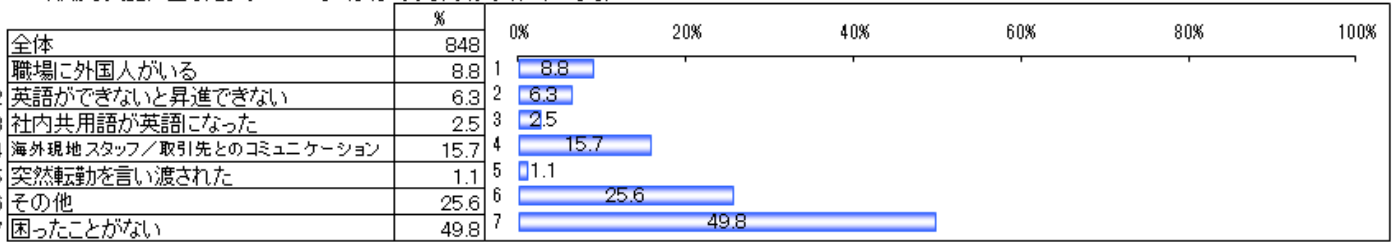
訪日外国人との間で困ったシチュエーションはありますか。(いくつでも)



■職場で英語に困っている人は約5割！困った場面1位は海外現地スタッフ/取引先とのコミュニケーション

職場で英語にどれくらい困ったことがあるかも調査したところ、約5割はいま現在、実際に困っている、ということが判明しました。その中でも最も多かったのは「海外現地スタッフ/取引先とのコミュニケーション」15.7%が多く、その次に「職場に外国人がいる」8.8%、その他、「英語が昇進に関わる」6.3%という切実な回答もありました。

Q5.職場で英語に困ったシチュエーションはありますか。(いくつでも)



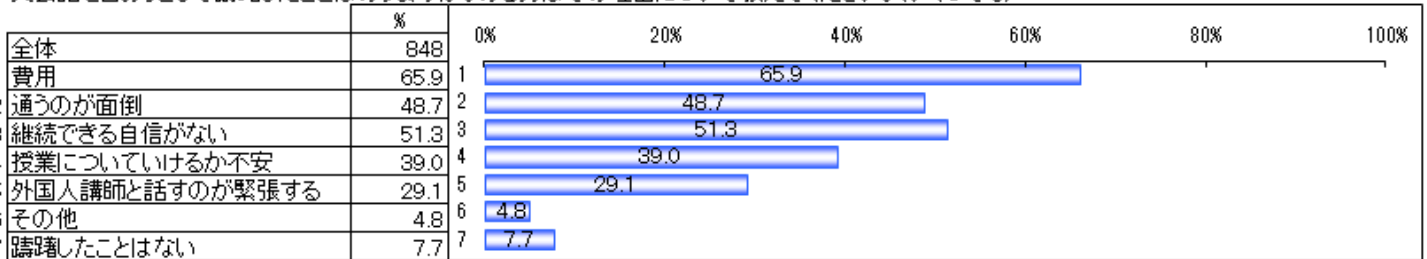
n=848 自分の英会話力に焦りを感じている人

■実際に対策してる？実状は英会話を習うことに躊躇した人が約7割

日常の中や、職場でも英語力が必要なチュエーションが増えていることが上記から垣間見えてきました。対策するとすれば独自で勉強する、英会話教室に通う、等様々な手法があるかと思います。その中でも、英会話教室に通おうとして躊躇したことがある人はどれくらいいるか、またその理由を調査したところ、約9割もの方が通いたいと思ったが躊躇したことがあることが判明しました。

理由としては、「費用」が一番多く65.9%、次いで「継続できる自信がない」51.3%、さらに「通うのが面倒」48.7%と続きました。調査から金額面で一番ハードルを感じている人が多数いることが判明しました。

英会話を習おうとして躊躇したことはありますか。ある方はその理由について教えてください。(いくつでも)



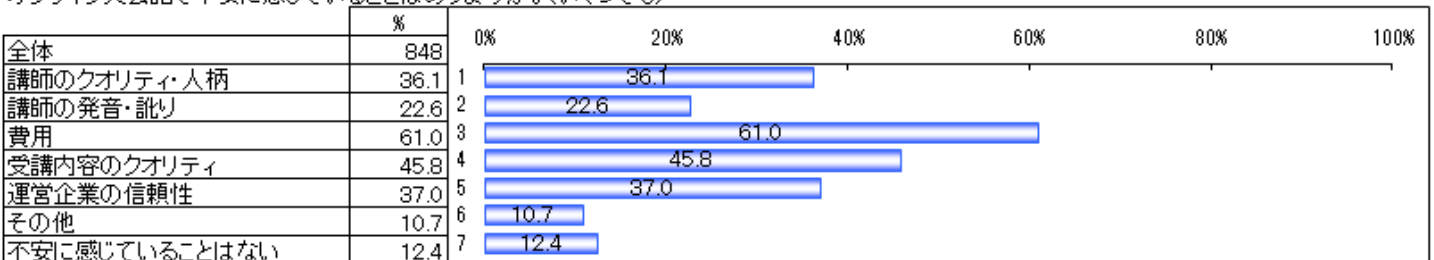
n=848 自分の英会話力に焦りを感じている人

最近人気が高くなってきたオンライン英会話。その背景には、「オンライン環境があればどこでも授業を受けることができる」、「費用が通常の英会話よりお手軽」「通勤する時間を省ける」等のメリットが挙げられます。では、逆に、この利便性に富んだ新しいサービスに対し、不安を感じる点は何のようなことか調査しました。

■人気上昇中の「オンライン英会話」で「費用」・「受講内容クオリティ」・「運営企業の信頼性」の上位3トップに不安

調査から、約9割の方が不安を感じているということが判明し、その理由として「費用」が61.0%を占めました。通常の英会話同様に、費用面は大きなポイントとなっているようです。その他、通常の英会話よりお手軽な費用ということで、「受講内容のクオリティ」45.8%、「運営企業の信頼性」37.0%という質の部分での理由が続きました。

オンライン英会話で不安に感じていることはありますか。(いくつでも)



n=848 自分の英会話力に焦りを感じている人

ECCでは、2015年4月より「ECC オンライン英会話」を開始しました。創業から50年以上に亘って英語教育サービスを提供してきた、老舗企業ならではの独自のノウハウを活かした、クオリティの高いレッスンを提供しています。オンライン英会話は、自由な時間に受講できるため、忙しい方もご都合に合わせてご利用いただけます。

ECCでは今後も英会話教育サービスに対し、業界老舗大手の実績を活かし、ECCならではの様々なサービスを提供して参ります。

【ECC オンライン英会話】

気軽な料金設定でレッスン内容は ECC クオリティ。無料体験レッスン 2 回受講可能です。

■サービス名称 : ECC オンライン英会話

■サービス内容 :

講師 : 英語を公用語とし、ECC の厳しい基準を満たしたフィリピン人講師

配信 : フィリピン(セブ島)よりコールセンター型配信

利用時間 : 午前 10 時～深夜 0 時まで

レッスン時間 : 25 分(※自由予約制)

レッスン内容 : ECC の教授メソッド、コンテンツを使った実践型レッスン

■料金プラン : ①2 段階定額プラン、②完全定額制プラン の 2 種からセレクト ※税別表記

①2 段階定額プラン

・最低金額 900 円で 25 分のレッスンを 2 回受講、以降 500 円で1レッスンずつ追加受講が可能。

・上限 6,400 円で毎日 1 回利用可能。(※税別表記・大人のみ対応)

②完全定額制プラン(※大人)

英会話 平日限定プラン(1 日 1 レッスン) 4,445 円～

■URL : <http://online.ecc.co.jp/>

■「英会話力に関する調査」調査概要

○調査対象と回収サンプル数

・20～69 歳の男女 2000 名

○調査地域 : 全国

○調査方法 : インターネット調査(実査委託先: 楽天リサーチ)

○調査期間 : 2015 年 5 月 8 日(金)～5 月 10 日(日)

○調査実施 : ECC PR 事務局

※本リリースに含まれる調査結果を掲載いただく際は、『ECC PR 事務局調べ』とご明記ください。